

第九十一卷 第二号 目次

犬伏由子教授退職記念号

買主の正当な認容拒絶

——商法第五二七条の沿革および比較  
考察を契機に——

北居 功

保証人の錯誤問題

——諸判決の個別的検討——

金山直樹

序

岩谷 十郎

錯誤法の意義と限界に関する一考察

——保証契約における「法律行為の内  
容化」を中心に——

武川 幸嗣

医療過誤における損害賠償責任の二元

化の可能性  
——人身損害賠償法における法的構成  
のユートピア——

平野 裕之

遺言による権利取得における登記の要

否

——裁判例の考察による具体的判断要  
素の分析——

田高 寛貴

債権の準共有について

原点としての婚姻法

——再婚禁止期間訴訟をてがかりとし  
て——

松尾 弘

ドイツ剰余共同制における家財道具の  
物上代位規定

——成立から削除にいたるまでの経  
緯——

水津 太郎

夫婦同氏制による「子の利益」

——平成二七年最高裁判決への反論を  
契機に——

古賀 絢子

アメリカにおける家族の変容と同性婚

西川 理恵子

韓国における親養子制度と入養特例法  
の意義

——夫婦共同入養要件をもとに——

田中 佑季

ブラジルの簡易裁判所 (Juizado Especial)

と消費者被害の救済

前田 美千代

——ポルトアレグレ市及びサンパウロ  
市における聞き取り調査とともに——

犬伏由子教授略歴・主要業績